

2025年度 成果報告会プログラム

参加登録

<https://forms.gle/4GUwgZUmCMaQ9HeU6>

【国際共同利用・共同研究拠点事務局】
研究支援課研究推進チーム 佐野・村上
E-mail : ken-jo@ims.u-tokyo.ac.jp
プロジェクトコーディネーター室 井上
E-mail : int-jr@ims.u-tokyo.ac.jp

2026年2月24日（火）・25日（水）・27日（金）※全日オンライン形式

2月24日	14:30-14:35	岩間 厚志（医科学研究所 所長） 開会の辞				
	国内【領域 1】 先端医療研究開発共同研究領域（座長：古川 洋一）					
			発表者	医科研 受入教員		
	14:35-14:50	血液凝固・線維素溶解系によるサイトカインストームの制御機構の解明	Beate HEISSIG	順天堂大学	高橋 聡	
	14:50-15:05	造血幹細胞の加齢骨髓環境への適応制御	宮城 聡	島根大学	岩間 厚志	
	15:05-15:20	トリプルネガティブ乳癌における膜内在型セリンプロテアーゼの発現制御機構の解明と創薬開発	松下 洋輔	医薬基盤・健康・栄養研究所	古川 洋一	
	15:20-15:35	マウス舌癌頸部リンパ節転移モデルを用いた抗CTLA-4抗体発現型第三世代がん治療HSV-1の治療効果の検討	内橋 俊大	大阪大学	藤堂 具紀	
	(休憩10分) 15:45開始	国内【領域 2】 ゲノム・がん・疾患システム共同研究領域（座長：武川 睦寛）				
	15:45-16:00	心的ストレスによる前転移ニッチ形成機構の一細胞解析	森 汐莉	関西医科大学	山口 貴世志	
	16:00-16:15	同種造血幹細胞移植後の抗腫瘍免疫と 관련된新規バイオマーカーの探索	進藤 岳郎	広島大学	南谷 泰仁	
16:15-16:30	遺伝子組換え動物を用いた哺乳類精子の分子メカニズム解析と生殖進化研究	藤原 祥高	国立循環器病研究センター	小沢 学		
16:30-16:45	大腸がん遠隔転移モデルにおけるがん細胞の遊走・浸潤能のin vivo解析	大嶋 佑介	富山大学	武川 睦寛		
2月25日	13:30-13:35	米山 光俊（千葉大学真菌医学研究センター 教授） 開会の辞				
	千葉大学真菌医学研究センター・医科研 合同成果報告会					
	13:35-14:20	特別講演【ファージ感染における分子機構の理解と治療研究への展開】 氣鷲 恒太郎（国立感染症研究所 治療薬開発研究部 室長）				
	(休憩10分) 14:30開始	千葉大学真菌医学研究センター 成果報告（座長：米山 光俊）				
	14:30-14:45	動物由来抗真菌薬耐性(AMR)皮膚糸状菌症に対する分子生物学的解析	加納 塁	帝京大学	渡邊 哲	
	14:45-15:00	カイコ感染モデルを用いた新規抗真菌薬の探索法確立	浜本 洋	山形大学	知花 博治	
	15:00-15:15	黒色酵母の体系学的整理とゲノム整備	橋本 陽	理化学研究所	高橋 弘喜	
	15:15-15:30	インフルエンザ菌の薬剤耐性機構と薬剤感受性測定法に関する研究	林原 絵美子	国立感染症研究所	石和田 稔彦	
	(休憩10分) 15:40開始	国内【領域 3】 感染症・免疫共同研究領域（座長：川口 寧）				
	15:40-15:55	呼吸器に感染する病原体の小児体内の動態について	田村 大輔	自治医科大学	河岡 義裕	
	15:55-16:10	ハブ毒液システムの遺伝子発現調節の解明	汪 趙南	九州大学	真下 知士	
	16:10-16:25	HIV 感染者における病態マーカーの探索	豊田 真子	熊本大学	四柳 宏	
	16:25-16:40	全てのパラミクソウイルスに対応する弱毒ワクチン開発機構と新規ワクチンベクターへの応用	松本 祐介	鹿児島大学	一戸 猛志	
	16:40-16:45	川口 寧（医科学研究所 経理系副所長 国際共同利用・共同研究拠点事業担当） 閉会の辞				
	2月27日 発表言語 （英語）	16:00-16:05	岩間 厚志（医科学研究所 所長） 開会の辞			
		国際【領域 1】 先端医療研究開発共同研究領域（座長：藤堂 具紀）				
16:05-16:25		Functional interplay between endogenous MLL1/KMT2A and MLL-fusion oncoproteins	横山 明彦	国立がん研究センター	岩間 厚志	
16:25-16:45		Uncovering human neural differentiation by advanced multi-omics for the regeneration of brain function	小曽戸 陽一	韓国脳研究院	佐伯 泰	
(休憩10分) 16:55開始		国際【領域 2】 ゲノム・がん・疾患システム共同研究領域（座長：柴田 琢磨）				
16:55-17:15		Cell Technology for Testing Indonesian Natural Products as Anticancer and Antiaging Agents	Dwiranti Astari	インドネシア大学	中西 真	
17:15-17:35		Exploration of the functional role of FOXP1 in the development of secondary myelofibrosis	Ying-Jung HUANG	林口長庚記念病院	南谷 泰仁	
(休憩10分) 17:45開始		国際【領域 3】 感染症・免疫共同研究領域（座長：石井 健）				
17:45-18:05		Immunopathology of, and Response to, Protozoan Parasites	Mayda GURSEL	イズミル生物医学・ゲノム研究センター	Cevayir COBAN	
18:05-18:25		Discovery of antibodies with potential therapeutic applications aided by machine learning and artificial intelligence	Martin LOZA	東京大学医科学研究所	中井 謙太	
18:25-18:30	川口 寧（医科学研究所 経理系副所長 国際共同利用・共同研究拠点事業担当） 閉会の辞					

発表言語
(英語)